

## 陣ノ内城跡周辺の文化財など



### 松尾城（町指定文化財）

戦国時代には、阿蘇家家臣の伊達野秀勝とその子山城守が在城したとされています。



### 築場（やなば）

近年の研究で、加藤清正が川狩りを楽しむために設けた茶屋が起源であることが明らかになりました。その後、細川藩主細川忠利が整備を進め、代々の細川藩主が来遊したとされています。



### 鶴ノ瀬堰（町指定文化財）

慶長13年（1608）に加藤清正によって普請された、とされる緑川河川工事の代表的な堰です。



### 甲佐神社（肥後国ニノ宮）

主祭神は八井耳玉命（甲佐明神）です。中世には「肥後南部の鎮守」や「当国第二宮」として崇敬を集めていました。竹崎季長が「蒙古襲来絵詞」を奉納したとされています。



#### 車でお越しの方（熊本市方面からの場合）

国道443号を美里町方面へ南下  
甲佐小学校近くの交差点を左折（やなば方面へ）  
道なりに400m進み、「陣ノ内城跡」標柱を左折  
道なりに300m進み、左折し、道なりに沿って進む。

#### 徒歩でお越しの方

甲佐町役場から陣ノ内城跡まで25分（1.6km）  
下豊内集落内看板から陣ノ内城跡まで16分（950m）

「地理院地図Vector」（国土地理院）  
（<https://maps.gsi.go.jp/vector/#12.702/32.631471/130.815315/&isvstd&disp=1&d=1>）をもとに甲佐町作成



アクセス・駐車場

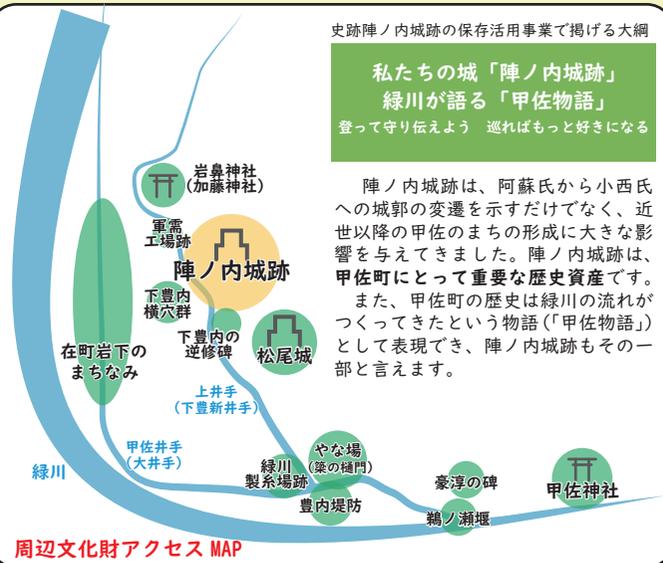
史跡陣ノ内城跡の保存活用事業で掲げる大綱

### 私たちの城「陣ノ内城跡」

### 緑川が語る「甲佐物語」

登って守り伝えよう 巡ればもっと好きになる

陣ノ内城跡は、阿蘇氏から小西氏への城郭の変遷を示すだけでなく、近世以降の甲佐のまちの形成に大きな影響を与えてきました。陣ノ内城跡は、甲佐町にとって重要な歴史資産です。また、甲佐町の歴史は緑川の流れがつくってきたという物語（「甲佐物語」）として表現でき、陣ノ内城跡もその一部と言えます。



## 【発行・お問合せ先】

甲佐町教育委員会 社会教育課

〒861-4696

熊本県上益城郡甲佐町大字豊内 719-4

TEL：096-234-2447 FAX：096-234-2957

EMAIL：shakai03@kosa.kumamoto.jp

令和7年4月発行

# 陣ノ内城跡

国指定史跡